

報道関係 各位

シリコンアイランド「熊本」で
未来を体験しよう。
パビリオンと出展企業が奏でる、
半導体と未来のハーモニー！

各セミナー、落合陽一教授のトークショーも開催。

くまもとミライエキスポ2027実行委員会（実行委員長：山口宜洋）は、2027年2月19日（金）と2月20日（土）に、グランメッセ熊本にて「くまもとミライエキスポ2027」を開催いたします。

古くから「シリコンアイランド」として半導体産業が根付く熊本県で、子どもたちに未来を体験できる機会を創出し、より多くの人へ熊本の魅力を伝えることを目的として、イベントを開催していきます。

2026年7月28日
くまもとミライエキスポ2027実行委員会

テーマごとのパビリオンで、
未来のくまもとを想起させる
ビジョンを表現

「ミライの体験」をテーマに、体験型の大型イベントを開催します。
落合陽一教授率いるNull²を軸としたパビリオンで未来体験を。
パビリオンごとのテーマに沿った出展企業も、イベントを盛り上げます。

【開催概要】

イベント名称：「くまもとミライエキスポ2027」

開催期間：2027年2月19日（金）、2月20日（土）10時～17時

開催場所：グランメッセ熊本
〒861-2235 熊本県上益城郡益城町福富1010
<https://www.grandmesse.jp/>

実施内容：パビリオン展示、企業出展ブース、ビジネスセミナー、
トークショー等

来場者目標：17,000人（うち高校生 約3,000人）

ホームページ：<https://www.kumamoto-expo.com>（現在制作中）



熊本に大阪万博再来！
「null²」のレガシーを
熊本で体験しよう。



落合陽一 Yoichi Ochiai

メディアアーティスト。

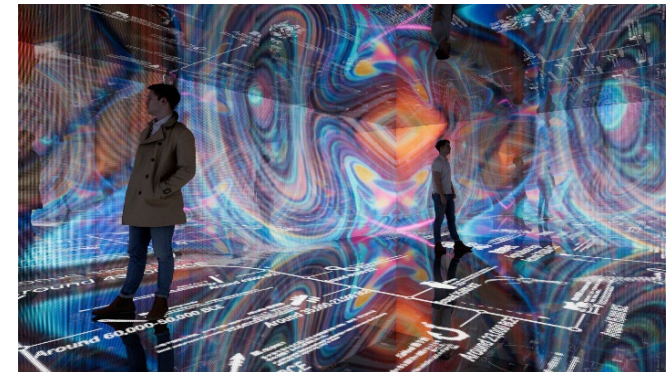
筑波大学デジタルネイチャー開発研究センター長、同大学図書館情報メディア系教授、2025年日本国際博覧会テーマ事業プロデューサー、一般社団法人計算機と自然 代表理事。

境界領域における物化や変換、質量への憧憬をモチーフに作品を展開。

Prix Ars Electronica 栄誉賞（2016）、EU STARS Prize、SXSW Creative Experience ARROW Awards（2019）受賞。

null²模型・null⁴模型・Mirrored Body®生成を通じて、未来技術を体験。

大阪万博で来場者を熱狂させたnull²（ヌルヌル）、そしてその進化版null⁴（テトラヌル）を体験できます。この作品は、大阪万博に始まり、くまもとミライエキスポ2027からGREEN EXPO2027へとつながる、壮大な計画のもとに展示されます。



落合陽一トークショー開催

開催日時：2027年2月20日（土）

開催場所：グランメッセ熊本 1階会場内ステージ

「熊本の未来」をテーマに、トークショーを開催します。筑波大学教授を務め、デジタルとアナログが融合した「デジタルネイチャー」の構築を提唱し、「現代の魔法使い」の異名でも知られている落合教授は、熊本で何を語るのでしょうか？

くまもとミライエキスポ2027実行委員会より

当団体は、次の世代を担う子どもたちに、熊本の魅力と、未来への希望を伝えたいと思っております。昨今、半導体企業の新たな進出等により、さらなる地域活性化の機運が高まっております。本イベントを開催することで、この好機を捉えて地域の皆様や次世代を担う若者たちに未来の可能性を体感してもらい、多くの企業様との繋がりを深める場を提供することを目指していきます。



【概要】

名 称：くまもとミライエキスポ2027実行委員会

所在地：熊本県上益城郡益城町田原2081-17

実行委員長：山口宜洋

＜報道関係の方からのお問い合わせ先＞

くまもとミライエキスポ2027 運営事務局

TEL：096-374-6525

MAIL： info@kumamoto-expo.com